

野洲市民病院整備事業

受注者選定の結果について

市立野洲病院

令和5年11月10日

0. 目 次

1. 受注者選定の結果について P2

2. 入札参加事業者の提案について P4

1.受注者選定の結果について

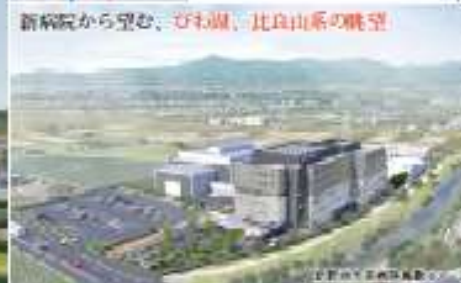
1. 受注者選定の結果について

参加事業体名	実績点 (8点)	技術 提案点 (72点)	入札価格 及び価格点 (20点)	総合 評価点 (100点)	結果
熊谷組関西支店・奥田工務店特定建設工事 共同企業体・内藤建築事務所・滋賀県建築 設計監理事業協同組合グループ	8点	55.60点	8,219,000,000円 20点	83.60点	落札
戸田建設・石本建築事務所グループ	7点	49.94点	8,219,420,000円 20点	76.94点	
清水・桑原特定建設工事共同企業体	8点	42.13点	8,415,000,000円 17.30点	67.43点	
鴻池組・安井建築設計事務所グループ	8点	42.94点	8,580,000,000円 15.03点	65.97点	

2.入札参加事業者の提案 について

2.入札参加事業者の提案について

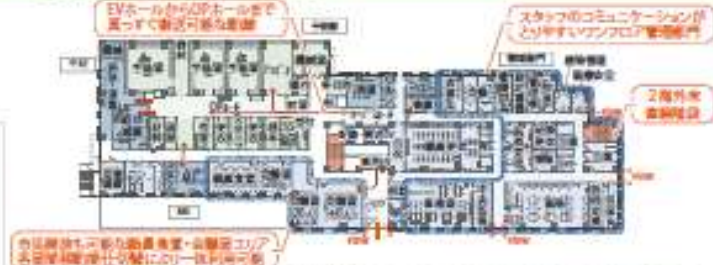
参加事業者	選定委員の主な意見
Team Blue 【落札者】	<ul style="list-style-type: none">・リハビリ部門と回復期リハビリ病棟が同フロアに計画されていることが評価された。・個室率の高さが感染対策等の面からも評価された。・病院全体の延べ床面積が広く、各諸室に余裕のあることが評価された。・スタッフゾーンのまとまりや、救急車・院内の動線計画が評価された。・各部門の配置の効率性が評価された。
Team Red	<ul style="list-style-type: none">・ライフサイクルコストを30%削減する提案が評価された。・総合体育館との間のアクティビティに対しての提案が評価された。・「サークル」と称した動線計画や各諸室の配置が評価された。・スタッフの働きやすさに繋がる平面計画が評価された。
Team Yellow	<ul style="list-style-type: none">・間口の柱間隔が12mと広く、可変性に対して期待できる点が評価された。・市内企業への発注等地元活性化に係る予定金額が評価された。・基礎の構築や地盤の改良について、調査結果を適切に分析し、過大にならない内容で実施しようとしている点が評価された。・外観について、2階以上のボリュームを少なくすることで、圧迫感の少ない立面計画としている点が評価された。
Team Green	<ul style="list-style-type: none">・リハビリ部門と回復期リハビリ病棟が同フロアに計画されていることが評価された。・中の池川側の1階をピロティにして救急等の動線を確保しようとしている計画が評価された。・基本設計の期間を比較的長く持つことや、設計に看護師経験のあるスタッフを配置する提案が評価された。・コンパクトにまとめられた各諸室の配置計画が評価された。



新病院市民病院の“治し・支える”役割を実現する、平面・断面計画の8つの注目ポイント

<p>01 最上層の最新のリハビリ専用ワンフロア2個連単位の付設</p>	<p>02 迅速な救急対応</p>	<p>03 救急からの迅速な病態診断・搬送</p>	<p>04 最新の検体採集と病態管理センター専用空間</p>	<p>05 病態管理センターから専用EVでスムーズな送付・再検査アクセス</p>	<p>06 実験室と化学療法室を併設</p>	<p>07 手術・中村・MED棟とワンフロア管理部門</p>	<p>08 患者とサービス動線の分離を実現するEV計画</p>
---	--------------------------	----------------------------------	---------------------------------------	---	-------------------------------	---------------------------------------	--

1 階平面図：救急、外来、放射線、内科病棟、手術病棟のフロア 2 階平面図：外来、透析、基幹、健診センターのフロア 3 階平面図：手術室と管理フロア



4 階平面図：ワンフロア2個連単位の、個室率70%超の急性期フロア



5 階平面図：地域包括ケア病棟と維持期病棟のフロア



6 階平面図：回復期病棟とリハビリテーション、栄養・給食管理のフロア



地域を支え続けファミリーホスピタル

5つの新病院の目指す姿



5つのサークルが全ての利用者に対し快適な環境をもたらします





鳥瞰イメージ



新設施設や周辺地域に配慮した病院
 体育館利用者の利便性、周辺
 への圧迫感低減や対岸の
 周辺住民との見合いに配慮
 します。
 地域の土色や体育館の外装
 に合わせた色調の外観、周
 辺の緑と調和する緑化によ
 り、地域になじみ野洲らし
 さを感じる病院とします。

外観イメージ



高い視点から見たイメージ



職員が働きやすい病院
 患者と職員の動線分離や
 職員動線を短縮する効果的な
 部門配置、見守りしやすい
 病室配置、多職種が顔が
 見える病棟コミュニケーション
 コアなどの計画など、職員の
 働く意欲を高める病院とし
 ます。

エントランスホールイメージ



外観：高い視点から見たイメージ



可塑性への対応
 施設更新・設備増強・増設の
 3つのステップの成長と変化
 を見据えた仕様・スペースを
 確保します。
 品質管理
 品質管理専門部署の支援、最
 適なシステムによる確実な品
 質管理を行います。

病棟：スタッフステーション、ディレームイメージ

すべての人の思いに寄り添った病院づくりを行います

- 医療施設実績No.1のノウハウにより、
 最適な規模・仕様・コストで最適な新病院をつくります。
- 設計施工一体企業であるメリットを活かしたスピード感をもって対応し、
 満足度の高い施設をつくります。
- デジタルゼネコンとして合議形成を見える化・DX化し、
 高品質な建物をつくります。



地域包括システムの拠点として、市民の命と健康を守り続ける新病院を実現します。



5つのコンセプト

- ①患者、家族、スタッフにやさしく使いやすい病院
- ②効率的な設備を実現したコンパクトな病院
- ③地域との連携と、ライフサイクルコストの削減
- ④災害、パンデミック時にも医療提供できる病院
- ⑤組織ニーズの変化に対応するフレキシブルな病院

接接施設や周辺環境に配慮し、場所のポテンシャルを最大限活かした病院

明快な動線分離と関連部門の連携により、患者・家族・スタッフが分かりやすく使いやすい病院



6F 見守りのしやすい地域包括ケア新棟・維持期病棟



- ①SSを中心に病室を配置した、看護動線が短く見守りしやすい病棟
- ②明るい食堂・ダイニング
- ③2病棟の中央に設けた病棟リハビリ
- ④自動ドアで施設可能な一般ELVホールで、セキュリティ区画可能
- ⑤各病棟に設けた光庭により、明るく環境が良く、見守りの良い病棟とSS
- ⑥将来の機能転換可能な管理部門配置

4F リハビリ室に直結する回復期病棟



- ①回復期病棟とリハビリ室が同一フロアで直結する利便性の高いプラン
- ②リハビリ室と一体利用可能なリハビリガーデンを設置
- ③職員食堂、会議室を集約し、可動間仕切りにより大会議にも対応
- ④チーム医療、コミュニケーション活性化のためのスタッフラウンジを設置

3F 急性期病棟と手術室の連携強化



- ①急性期病棟と、手術室を同一フロアに設置し、連携を強化
- ②職員用ELVからのベッド搬送、患者ELVからの口開手術、急性期病棟からの搬送に対応した直接動線を確保
- ③急性期内科系病棟に、感染症室を3室設置し、感染症状況に応じ5室へ拡張可能。職員用ELVより直結
- ④光庭に面した明るい病棟リハビリ室を設置

2F 診断・人工透析・内視鏡・検体検査・薬局・薬局・管理



- ①患者・来院者用ELV・階段に直結した分かりやすい診断センター
- ②専門外来を2階に集約配置。外光が入る明るい向
- ③中ノ池川に向かって眺望の開けたゆとりある人工透析室
- ④1階採血・採尿室より小荷物昇降機で検体を直接搬送可能な中央検査室
- ⑤事務・医問・幹部室など管理部門を眺望の開けた北・東面に集約

1F 外来(内科・外科)・救急・放射線・生体検査を集約した分かりやすい外来



- ①ピロティを設け、救急・サービス車可動線を確保
- ②救急外来(感染)を、放射線、中央の職員用ELV、中央処置に近接、職員動線をつないだ迅速かつ安全な動線
- ③内科・外科などの外来、中央処置・検査・放射線を集約配置により患者負担の少ない、患者にやさしい外来
- ④時間外入口と、時間外受付・救急外来待合・患者・来院者用ELVが近接した分かりやすい配置

